



12/10 8:00~11:30 鈴木河辺阿部
巖根川村 田島 石田 芦田 (仮)むぎのこさん

年末だ やっばり
玄關も綺麗に
しようぜ。

予定を変えて1号
公園の前を清掃



した。こゝは住宅もないので日頃掃除する人もいない。だから...
一方 鈴木自治会長は早出してコミュニティセンターの玄關の木の剪定。脚立
じゃ届かない。チェーンソーを抱えるようにして木に登ったのだ。(カメラが間に
合わなかった) 切り落した枝は軽トラで4回往復して運ぶほどの
大作業。ゴルフ場前のオカメツタは河辺さん、ひとりて前日剪定しているので
この通りは暑を迎えられる風情になったと思うのだが” どうお？

(こゝはハード
危い！)



長い間ありがとう
石田研一氏引越引退

グリーンパトの創始者の一人であり
7年間 街を護った石田さん(号
真名 81才) 引越しをされる
のでグリーンパトを引退され
ることになった。菓子問屋社長で

采女が丘自治会の会長など”歴任さ
れグリーンパトでも一時 代表になつていた。偉ぶら
ず”どんな作業も難用もこなして下さった。頭が下がる。
コース送るのでたまには作業に来てください。テニスはわりとよく

權 おくげと読む。夏から秋にかけて紅紫や
白い花が咲くが 1日でしぼんでしまう。
「權花一日の榮」 朴權彦(ハクケン)さん
キナカ イナジ エイ 父親が名づけたのだから

1月は 14日(土) 9:00~11:30 (雨の時15日)
何をやるかは未定。河辺さんの胸三寸
としておきます。元気にやろうじゃありませんか。よいお年を。もう歳は雲がたい(巖根)

かまのツツミ (菅王の嘆き) 矢張った 今年の漢字は「權」だった。

タウン情報 You の記事 2016年12月10日

自分たちの街に
自治会やボランティアが協力 内部地区

「自分たちの街に
ある鉄道の駅を奇麗にし
まう」と、四日市市
内部地区の住民らによつ
て、回線通達活動等に
必要となる生活の足ら
ず、今後を考慮してい
くために必要なのは
駅の花壇を整備した
まの内部地区、小倉
駅前の方々、駅を利
用する人の目を惹きま
せている。

近鉄時代、回線は
八千手線までで、線
路の整備があったが、
2016年に四日市
市が花壇を整備する
ことになった。

あすなろう鉄道”とし
て導入された。内
部地区の住民によつ
て、回線通達活動等
に必要な”生活の足ら
ず、今後を考慮してい
くために必要なのは
住民らが自費から利用
する。同地区の今
年度の地域活性化事業
として、まちづくり推
進協議会が地域に呼び
掛け、回線の花壇を整
備することになった。

12月26日には、回線
駅前花壇整備委員会



▲花壇の整備作業の様子=内部取て

多など、複数の団体が
担根を感えて協力し、
両駅土の入替替え作
業などに汗を流した。
同日には小倉地区
の子ども会も参加し、
花壇への作業が行われ
た。

鉄道に愛着を
同地区市民センター
の田島高徳氏は「た
くさんの団体に助けて
頂いた。延べ100人
の方の協力があり、地
域の方の熱い思いを感
じた。今後とも回線の花
壇を整備を進めて、子
どもたちには我が街の
鉄道に愛着を持ってほ
ういたい」と語った。

あすなろう鉄道駅の花壇作業に参加はちょっとた
めらったが、地域への貢献になり良かったのでは
ないか? グリンのベストが結構目立つのだ。